

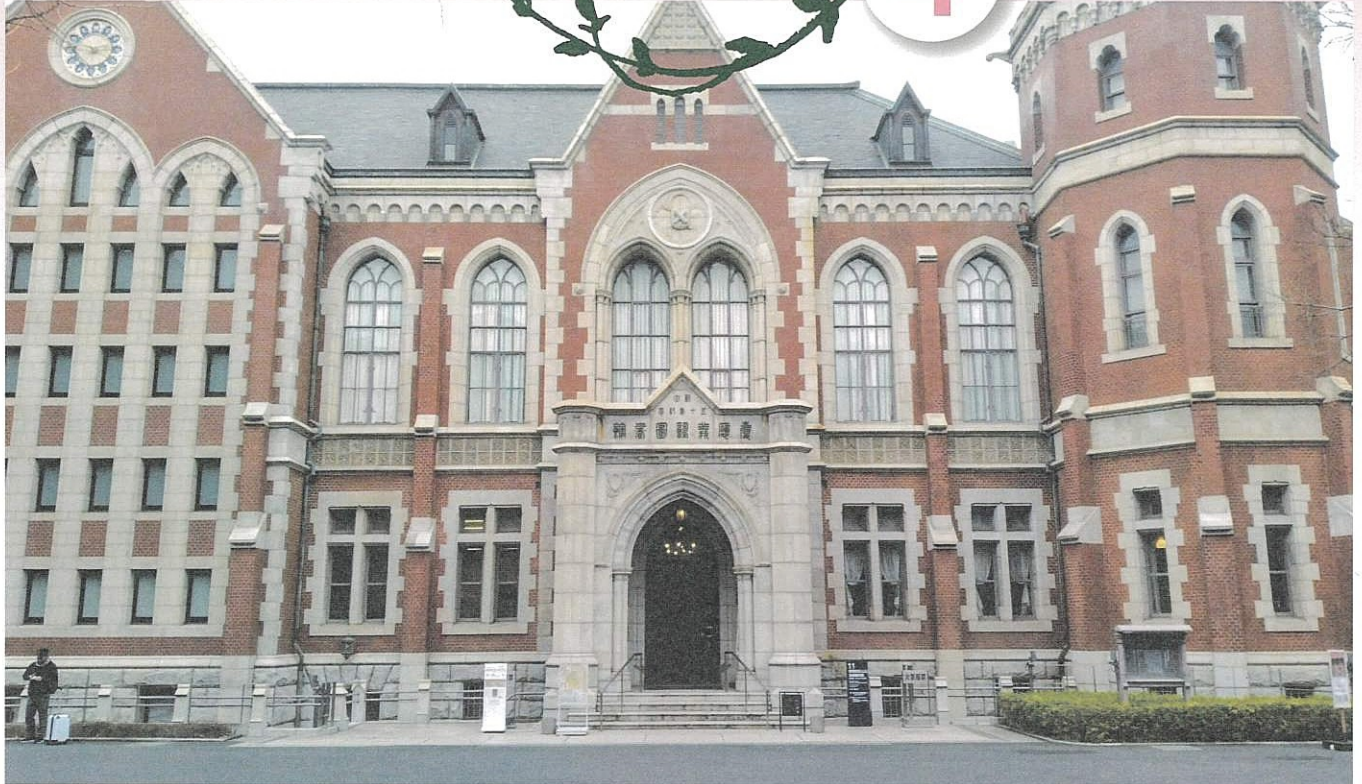
〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
 発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
 TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
 発行人 山崎 哲
 編集長 仲井 真裕
 印刷 大進ラベル印刷(株) 03-3787-3621



令和8年
4月号

大悲に生きる人とあう
 願いに生きる人となる

4



慶應義塾大学 福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館

西徳寺の予定

4月

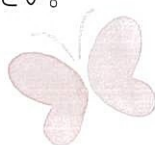
- 8日(水) 午後2時 評議員会役員会
- 11日(土) 午後5時半 同行会総会「和讃」に学ぶ
法話:蓮井 邦宗
- 15日(水) 午前11時 婦人会総会
- 18日(土) 午後2時 定例間法会
- 19日(日) 午後2時半 評議員会総会
- 26日(日) 午後2時半 中央ブロック会総会・間法会
場所:西徳寺

※予定は変更することがあります。
 詳しくは寺務所までお問合せください。



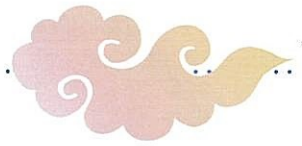
5月

- 9日(土) 午後5時半 同行会「和讃」に学ぶ
法話:大谷 隆
- 10日(日) 午後2時半 城南ブロック会総会・間法会
場所:大井町きゅりあん
- 13日(水) 午後1時半 婦人会間法会
- 16日(土) 午後2時 定例間法会
- 24日(日) 午後2時半 城西ブロック会総会・間法会
場所:TKPスター貸会議室 代々木
- 28日(木) 午前10時 勝友会布教大会
場所:西徳寺・本堂



4月の山門の言葉

経教はこれ喩うるに鏡のごとし 善導大師



今年七回忌を迎えた親戚との時間を振り返る。テレビでオリンピックや高校野球と一緒に見ていると、「これは日本人じゃない」、「こんなのは応援する気にもならない」と、ダブル（昔はハーフといった）の選手、日系選手にやけに口を尖らす人だった。私も言葉や顔立ちが違う選手がいるチームが勝利することに對してスポーツとして違和感があった。それは、能力の違いをズルいと思ったからである。

今日、戦争や差別の問題から、平等、平和といった言葉をテレビやSNSでよく目にする。また僧侶として、聞法の中で、その問題を取り上げた話を聞くこともある。それでも、私は生活の中で「はたして、あの人と私は同じであるといえるのか」と違和感を持つ瞬間が多々ある。

差別は簡単になくなるものではないし、仏法は差別をなくす教えではないと日々聞いているが、その教えを聞く中で、私自身が差別する心を捨てていけないように思える。だからこそ、今自分が見て聞いて、考え、学んでいることが、本当に自分の中で問題にできているのかと問いかけられている気になった。

善導大師は、仏の教えは私の姿を映す鏡であると説かれる。他人のことはよく見えても自分が見えない我々には、生活の中に教えという鏡が必要であり、その鏡は普段は見えていない私の姿を照らし出すと表現している。私にとって鏡とは何なのか。

私は、平等、平和であることに日々違和感を持ちながらも、それが正しいことだと考え、私自身も正しくあるうとしていく。しかし、そこには、私が見えていない、差別をなくしていくという自分勝手な思いがあったのだと知らされる。私にとって、親戚という存在そのものが、「自分も差別していることを忘れていないか」と問いかけてくれる鏡ではないだろうか。

（大谷隆 記）

ランドマーク

慶應義塾大学 福澤諭吉記念 慶應義塾史展示館

4月、入学シーズンということで、今月は慶應義塾大学へ伺いました。

慶應義塾は安政5年（1858）、『学問のすゝめ』で有名な福澤諭吉が、中津藩中屋敷内の蘭学塾「一小家塾」で講師に就いたことを起源に持ちます。慶応4年 / 明治元年（1868）に、年号の「慶應」と共立学校

を意味する「義塾」をとって慶應義塾が創設されました。

創立から160年を超え、現在は小学校から大学・大学院までを擁し、6つのキャンパスを持つ、日本で最も長い歴史を持つ大学の1つです。学問、とくに「実学」の重要性を説いた福澤諭吉の志と理念を受け継いでいます。

表紙の慶應義塾史展示館は、創設50年記念の明治45年に図書館として建てられ、免震工事を経て令和3年に展示館として開館しました。建物は国の重要文化財に指定されています。



福澤諭吉像

西徳寺本堂令和大改修

いよいよ瓦が搬入されました。瓦懇志をいただいた方々のお名前を、記入させていただいております。ご自身で記入したい方はお申し出ください。引き続き募集しております。是非、ご検討くださればと存じます。

また西徳寺参道完工コンサートでご縁をいただいた、箏曲宮城社大師範であります新宮先生のお申し出により、「登録有形文化財認定 西徳寺本堂大改修応援チャリティー」と銘打って「箏の音に夢のせて一和楽器の共鳴—その六」を開催していただきました。演者50名の演奏は圧巻であり、また西徳寺が多くのご縁に支えられていることを実感しました。心強く思います。

なお、収益金の一部を瓦懇志にていただきましたこと、心より御礼申し上げます。

合掌

西徳寺住職 山崎 哲



職員異動のお知らせ

一昨年より、山門横の「華香所」にて職員として勤めていた深澤見弥君が、この4月より寺務所に異動となりました。今後は法務員として皆様にお世話になります。

17年間、西徳寺法務員として勤めている蓮井邦宗法務員が、本年9月末日をもって、西徳寺を退職し、福井県の光照寺様への入寺に伴うものです。

深澤君は西徳寺の職員でありました、時平さん（旧姓）のご子息で、自坊は札幌の大光寺様です。

寺務所にて、改めて研鑽を積み、精進をしてもらいたと思います。ご指導のほど宜しくお願いいたします。

西徳寺住職 山崎 哲



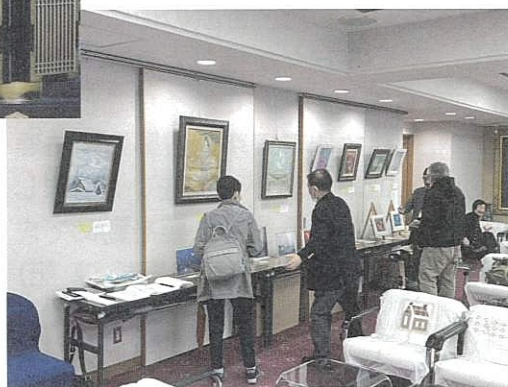
春季永代経法要

3月22日（日）、春らしい陽気の中、春の永代経法要と聖徳太子奉讃会をお勤めいたしました。

今年は差向布教として、滋賀県野洲市にある佛眼寺ぶつげんの杲教順布教使ひのてにおいでいただき、ご法話をいただきました。

杲教順布教使は40年にわたり、医療事務の現場に携わり、様々な患者さんとの出会い、命や死へ向き合ってきたご経験を通してお話しくださいました。その中で仏の「すくい」とは苦悩の身そのものであり、部分的な「たすけ」とは似て非なるものというお話が印象的でありました。

午前の法話の後には、西徳寺混声合唱団エコーの演奏会もあり、美しい音色と共に法要を勤めさせていただきました。



お彼岸3連休、本多孝舟 朱鷺日本画展を開催しました

仏具磨き

3月4日（水）、春季彼岸会に向けての仏具磨きをしました。途中からお天気にも恵まれ、予定通り本堂、会館の仏具を磨き終わることができました。有志の皆様と一緒に食べるカレーは格段に美味しく感じました。共に作業をし、同じ釜の飯をいただく、大切なことだなとあらためて感じました。お手伝いいただきました皆様のお陰で、綺麗なお荘厳で永代経法要を勤めることができました。誠にありがとうございました。

（蓮井 邦宗 記）



城北ブロック会

3月8日(日)、北区王子にある北とびあにて城北ブロック会間法会を開催いたしました。会員11名の出席をいただいた今回のテーマは、「健康な人間を産みだす」。

大谷顧問からは「病気にならないのが健康…ではなく、与えられたこの一生涯に尋ねる。私のいのちを生かす本願に尋ねるしかない」とお話がありました。

いつものように懇親会も大変盛況で、場を締めるのを躊躇するほどでした。

次回は6月21日(日)に池袋での総会・間法会を予定しております。ぜひお気軽にご参加ください。

(担当：仲井 真裕 記)



燈虹塾主催 東京大空襲追悼法要

昭和20年3月10日、日本は第二次世界大戦の最中でありましたが、アメリカの空襲により関東一円は甚大な被害を受けました。吉原の街もほぼ全焼し、多くの方々が犠牲となり、西徳寺本堂も被災しました。そのことを偲び、燈虹塾主催で東京大空襲追悼法要を勤め、山崎住職が法話をいたしました。燈虹塾では今後も法要を勤めてまいります。(事務局：高橋 淳 記)



東京散歩会 ◆目的地 新宿

2月23日(月)天皇誕生日に、散歩会を開催いたしました。

発起人である並木良繁さんを先頭に、日本橋を出発して、新宿まで約8キロを歩きました。お天気に恵まれ、また皇居前は人で賑わう中、今回は4名の子どもたちが元気よく大人たちを引っ張ってくれました。終始「疲れた」、「お腹すいた」など口にしながらも、休憩が近づくと元気になり、食事処ではアイスを頬張る子どもたちに、どこか癒された気分になりました。

どなたでも参加できますので、ご希望の方は西徳寺までお問い合わせください。

(大谷 隆 記)



並木さんと子供たち





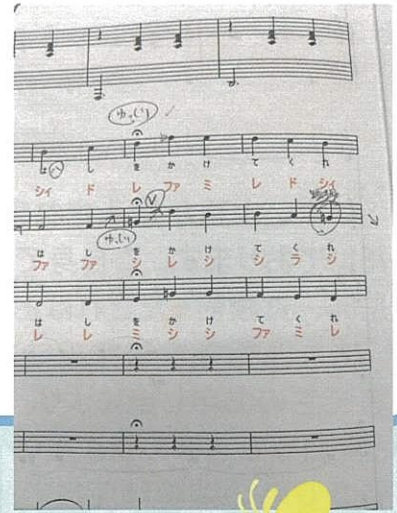
坊さんのツブヤッター



@ジュンエン

新しく合唱団に入団しました。曲目はもちろん発声練習や練習内容が異なるので新発見だらけ！
いわゆる「ハモった」ときがとても楽しいです。

メモを書いて忘れないように・・・



内愚外賢

～賢者の信を聞いて、愚禿が心を顕す～

「たぶん私は生きている 風が私を呼んでいる 鳥が私を呼んでいる ふざけた晴れの炎天 ただ私は酔いに酔った振り」

宮沢賢治の詩に影響を受けて書かれた、ヨルシカの「千鳥」という歌の詩です。

私を呼ぶ声があるから、私もあなたも生きている。個人の一生をいかに上手く生きるかを考える今の時代…。私の根源を尋ねる歌詞なのかなと想像しながら聴いています。

以前はメロディーだけを聴き、歌詞に目を通していませんでしたが、最近をよく歌詞に心を打たれます。先日、親しい門徒さんが、私も好きなブルーハーツの歌詞に心を打たれたことがあると聞きました。

皆さんも、もしお気に入りの歌詞があれば、教えてください。
(編集長 仲井 真裕 記)



ヨルシカ「千鳥」MVより

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com

🌐 <https://saitoku-ji.jp>



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook